



小便器まわり

立教大学 ロイドホール（18号館）・池袋図書館

素材が持つ柔らかさを追求した、エージング効果の高いモザイクタイルが使用されています。

タイルの表面には風化して削られた様な穴や欠けがランダムに入り、時代の経過が感じられる様な質感を持っています。また一枚のモザイク形状の表面の内側はラウンドしており、面の連続により、壁面にリズムカルな陰影が感じられます。また、タイル表面に目地を残す事でタイルの見え方が異なり、目地色とタイルをコーディネートする事で空間の雰囲気を変えることができます。タイル目地はバス・トイレ専用の抗菌目地で、パブリックトイレに適した機能性に加え、大形床タイルを使用する事で、高級感を演出しています。また日照条件や時間帯の変化でトイレ空間の表情が大きく変わります。



トイレ入り口全景

DATA

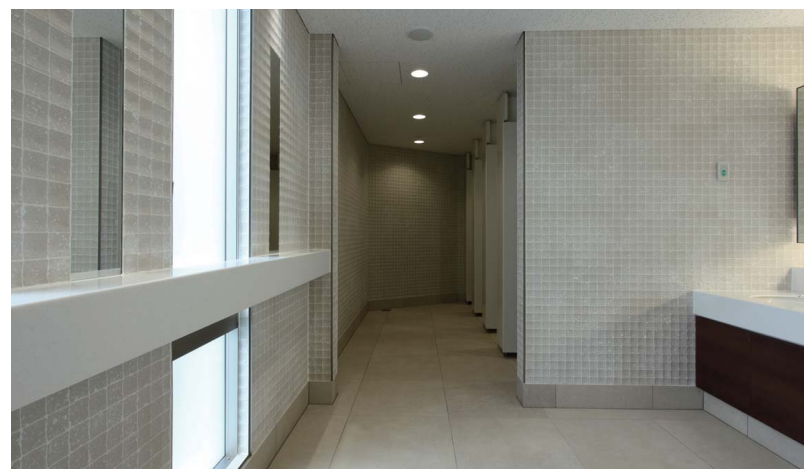
施主：学校法人 立教学院
 設計：株式会社 日建設計
 施工：清水建設株式会社
 所在地：東京都豊島区西池袋3丁目34番1号
 竣工：2012/08

商品情報

内装壁タイル：DN-48/ROS-2(DINAONE)
 内装床タイル：YR5001AR(DINAONE)

掲載内容及び写真・図版の無断転載はかたくお断りします。(許可なく転載・流用した場合、損害賠償が発生します。)

内観

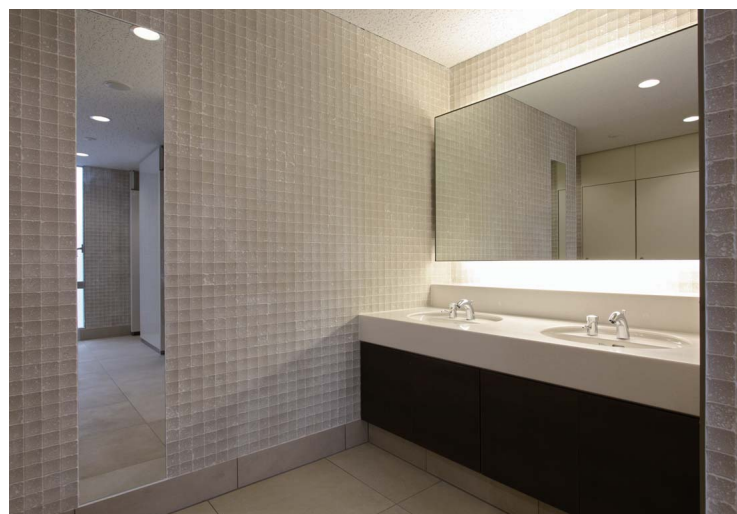


トイレ全景

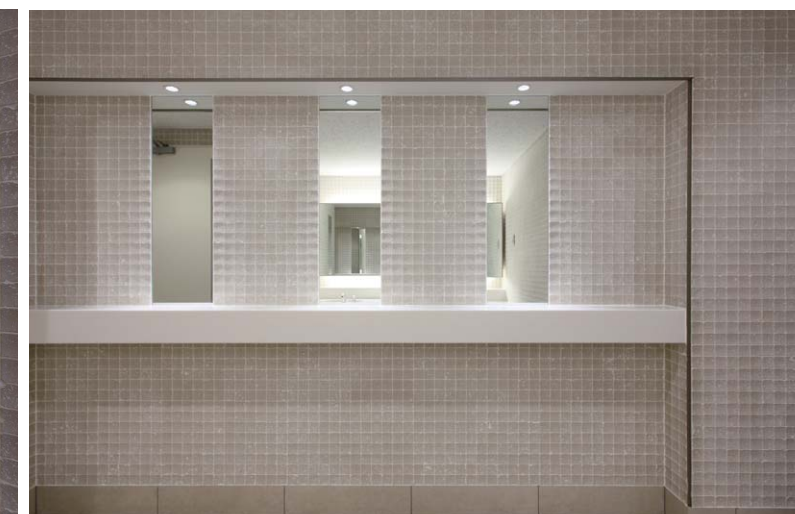


トイレブース内

内観

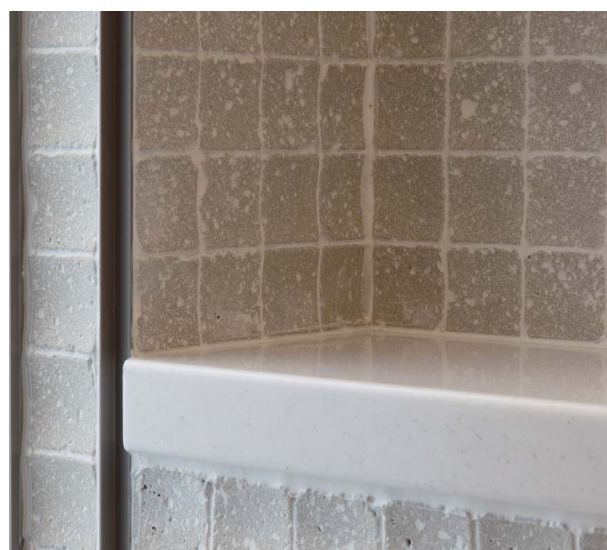


洗面化粧台まわり



パウダーコーナー

ディテール



カウンター部コーナタイルディテール



タイルディテールアップ



タイルディテール